

# プロシーディング

## \*イントロダクション\*

### 「超高齢社会に求められる歯科訪問診療」

河野 正 司

明倫短期大学 歯科技工士学科長

## Home Visiting Dental Practices Sustaining Elderly Health

Shoji Kohno

Department of Dental Technology, Meirin College

平成19年の統計によると、日本人の平均余命は図1に示すごとく、男性79.2歳、女性86.0歳と世界有数の長寿国であり、大変に喜ばしい限りである。また、国民の中に占める65歳以上の高齢者の比率（高齢化率）を図2にみると、本年は21%を越えて22%に達し、今まさに超高齢社会に突入した。

日本の総人口はこれから数年経つと減少してくることが図3から読み取ることができる。その中で、高齢者特に75歳以上の後期高齢者は年々増加していき、超高齢社会が益々進行してくる（図3）。

長寿は大変に望ましいことである。特に健康長寿であれば申し分ない。

しかし、高齢者の比率が高くなると健康に問題を持つ方々も増えてくる。

現在の医療は、高齢者の健康を保つために、病気の治療（キュア）を行うと共に、健康長寿を目指し、病気の治療（キュア）の前に病気にならないケア（予防）に力を入れ始めている。

歯科治療においても同様であって、歯や口に関して皆さんがお困りになる前に、歯や口の中の健康を維持する「口腔ケア」に大きなウエイトが占められるようになってきている。

これらの「口腔ケア」を含めて「歯科治療」を受けようとする、これまでは診療所まで自ら出向いて行かなくてはならなかった。

高齢社会では、すべての高齢者が自ら診療所まで

## 日本はいま超高齢社会

- 平均余命(H 19)    男性    79. 2歳  
                                女性    86. 0歳
- 健康長寿を目指すために  
    ⇒ 病気の治療(キュア)から  
       病気の予防(ケア)へ
- 歯科においても「口腔ケア」

図1

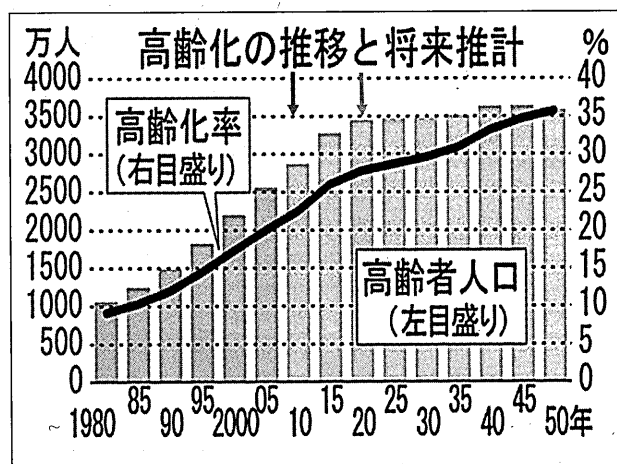


図2

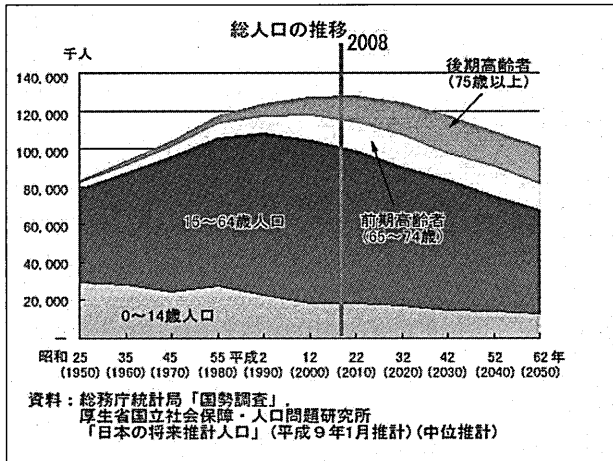


図3

出向いていけるとは限らない。この様な方のために「歯科訪問診療」が存在している(図4)。

本学でも自ら診療所まで出向いていらっしゃる方ができない方々のために、歯科医師と歯科衛生士が患者さんのご自宅を訪問して診療する「歯科訪問診療」を行っている。

## 「歯科訪問診療」とは

- 高齢社会では  
すべての高齢者が自ら診療所まで出向いて  
行けるとは限りません
- 歯科医師と歯科衛生士が患者さんのご自宅を  
訪問して診療する「歯科訪問診療」

図4

本日は「歯科訪問診療」をはじめとする新しい診療内容について、5人の演者の先生方から、それぞれ専門の立場に立脚して、分かり易くお話しして頂く。